幸報ふじ

とにかく自分のためになっているこの活動で、みなさんのお役に立てることがうれしいです

今回は、佐賀市消防団北部方面隊富士支団女性部のみなさんにお話を伺いました。

富士支団女性部は平成26年4月から活動を開始し、今年で8年目になります。団員は現在9名。発足のきっかけは、平成27年10月29日と30日の2日にわたって開催された「全国女性消防団員活性化佐賀大会」です。この大会は、全国約3千人の女性消防団員が集い、活動事例の報告をし、学び、女性消防団員の活動を広げるための場となっています。それが佐賀文化会館で開催されることが決まったため、当時の富士支団長が「富士町にも女性部を創ろう！」と、職場や地区の女性に声をかけたのが、富士支団女性部の始まりということです。

「年に、1、2回出てくれればいいけん、と声をかけられました」

「なんもせんでよか、と言われて入ったんだけど、やることはけっこういろいろありました」

とは言うものの、みなさん口をそろえて「入ってよかった！」とおっしゃいます。

「消防団に入ったことで、防災について関心を持てるようになったし、消防学校へ行って勉強したりもできる。救急救命講習で講師となれる応急手当普及員の資格を取ることもできました」

「自分の旦那さんが消防団でどんなことをやっているかを見られたこともよかったです」

応急手当普及員の資格を持つ女性団員は、イオンで開催される救急フェスタや富士公民館（フォレスタふじ）での小学生宿泊研修、また部長以上の男性消防団員にも講習を行っています。

「自分にできることで、人の役に立てるのがうれしい」

「高齢者のお宅を訪問したり、子どもたちに救急救命指導をしたりすることを通じて、人とのつながりの大切さを知りました」

女性団員は、高齢者のお宅を訪問し、火災報知器をチェックしたり、ストーブの周りに洗濯物など燃えやすいものがないか注意したり、仏壇のろうそくを消し忘れないように声掛けしたり、といった活動も行っています。

「大変なことは何ですか」という問いに対しては、人数が少ないこと、団員の高齢化で存続が危ういこと、そしてコロナ禍の影響で高齢者宅の訪問も行えず、ここ2年はほとんどの活動が中止になっていることが残念だ、という答えが返ってきました。団員の楽しみである懇親会はもとより、部会すら開けていない状況です。

「早くコロナが収束して活動したい！」

そんな状況ではありますが、女性部では未来を担ってくれる団員を募集しています。女性部の活動は、男性の消防団のように火を消すわけでもないし、「家庭優先で、できるときにできることを」という理念の元で行っていて、それがうまく機能していると言います。団員それぞれ得意分野があって、自分の得意なことで力を発揮する。人前で話すのが得意な人、パソコンが得意な人、情報収集が得意な人…。

「女性部入団のセールスポイントは何ですか」とお聞きしましたら、

「バルーン大会のお手伝いがとっても楽しいですよ！」

とのお答え。会場の清掃や、バルーンを広げたりたたんだりする係留のお手伝いは、大会を外側からではなく内側から見られる貴重な体験だそうです。バルーンに乗れるチャンスもあるそうですよ。

「制服で行かなければいけないのが、少し恥ずかしいですけどね（笑）」

「消防学校で年に一度勉強会があって、カレーを作ったこともあったね」

とにかくみなさん楽しそうにお話しされていて、この活動をとても大切にされているということが伝わってきました。お母さんのような頼もしい部長さんのもと、団員同志が暖かな信頼で繋がり合っているのだなあ、ということも感じました。

富士支団女性部、新しい団員を大募集中です。入団ご希望あるいはご興味のある方がいらっしゃいましたら、富士支所総務・地域振興グループまでご連絡ください。

平成30年の豪雨では、富士町の消防団員の方々が大変なご活躍をされ、総務省で行われた「全国消防団意見発表会」で、その模様が報告されたそうです。

女性団員も炊き出しのお世話の他、高齢者の方々の健康管理や避難所の環境づくりなどに尽力されました。なかなか避難したがらない方がいらっしゃったり、「薬を忘れた！」といって家に戻られる方がいたり、大変なこともあったそうです。

「特に大串地区は土砂崩れなどの危険な箇所が多いので、立派な自主防災組織があってすごいです。こういう組織が富士町全体に広がるといいですね」

年に一度発行されている広報誌「火の用心」。この広報誌には、活動報告をはじめ百均でそろえられる防災グッズの紹介などお役立ち情報も載っていますので、回覧板で見かけられましたらぜひご一読ください。

（記事　恵良五月）

発行：佐賀市富士支所
編集：幸報ふじ事務局
（一般財団法人スマイルアース）
TEL：0952-57-2341
FAX：0952-57-2217
hoonoki@smile-e.org
住所：富士町藤瀬724-4

晴好雨奇　ふじ俳句同好会（十六）

風哭いて湖辺はさつさと冬に入る　善心

餅搗の道具干しおく薪の上　木原昭芳

温泉病院だより
～新型コロナワクチン接種について～

今年はコロナワクチン一色の年になりました。今年の3月から医療従事者、5月から高齢者、7月から一般の方のコロナワクチン接種を開始し、2回目の接種も終盤となりました。

この間、当院での接種回数は1万回を超え、多くの皆さまがワクチンを接種されています。接種後、高熱や倦怠感、頭痛などの様々な副反応に悩まされた方が多くいらっしゃるのではないでしょうか。現在、コロナワクチンの3回目接種について報道されておりますが、これまでの接種の際に副反応に悩まされた方は接種をするかどうか迷っている方も多いのではないかと思います。国においては2回目接種を終えた方のうち、概ね8か月以上経過した方を対象に3回目の接種を推奨しているため、当院でも時期は未定ですが今後3回目の接種を開始することとしております。コロナワクチンの副反応を除けば、3回目の接種をすることによりコロナウイルス感染症の感染予防や重症化予防に繋がることをふまえ、接種を行ってください。

これまでのコロナワクチンの接種をきっかけに当院と関わりの無かった方を含め、多くの皆さまに当院を知っていただくことができたと感じております。当院では通常の診療だけでなく、人間ドック・健康診断なども行っておりますので、ぜひご利用ください。

最後になりますが、接種が終了した後にお渡しする接種券については、接種の証明書になりますので大切に保管をお願いします。

事務部門　中地　愛佳

佐賀市立富士大和温泉病院
☎63－0111
ホームページ
http://www.hospitalfj.saga.jp/

おたっしゃ本舗富士からのお便り

おたっしゃ本舗富士に　２人の職員が増えました

佐賀市役所、富士支所の中に『おたっしゃ本舗』があることは、ご存じでしょうか。

『おたっしゃ本舗』は地域包括支援センターの愛称で、佐賀市内の15か所に設置されたおり、高齢者の皆さんが住み慣れた地域で、いつまでも安心して暮していけるよう介護・福祉・医療などさまざまな機関と連携し、総合的に支援するために設けられた窓口です。

介護保険事業や介護予防事業だけではなく、「住み慣れた地域で支え合い、自分らしく自立した生活ができるまちづくり」を目標に、ケアマネ、看護師、社会福祉士、そして現在は生活支援コーディネーター、認知症地域支援推進員が配置されています。要支援の方のケアプラン作成や、元気アップ教室へのお誘い、認知症サポーター養成講座や出前講座など、地域の皆様から寄せられた相談には、チームとして対応しています。

この度、新しく2人の看護師が仲間に加わってくれましたので、職員の紹介をいたします。

どうぞ、気軽にお声をかけて下さい。

おたっしゃ本舗富士　電話：５８-２８１０

篠原久美です。
休日は時々美術館に行って癒されています。

こんにちは。9月中旬より富士町に来ました「ながふちやすこ」です。
休日は家庭菜園に勤しんでいます。

H26年から勤務しています
佐藤淳子です。
富士町が大好きな太っちょスイマーです。どうぞ、よろしく。

吉岡香です。
富士町へ通い始めて7年目となります。
これからもおたっしゃ本舗富士を宜しくお願いします。

神水川パークゴルフ場 大会日程

TEL0952-51-7005

12月の予定
一般者大会
1日（水）ペア大会
18日（土）神公協月例会
富士町民大会
24日（金）内藤杯
定休日 21日（火）
年末年始 29日～1月4日

1月の予定
一般者大会
16日（日）ペア大会
22日（土）神公協月例会
定休日 18日（火）

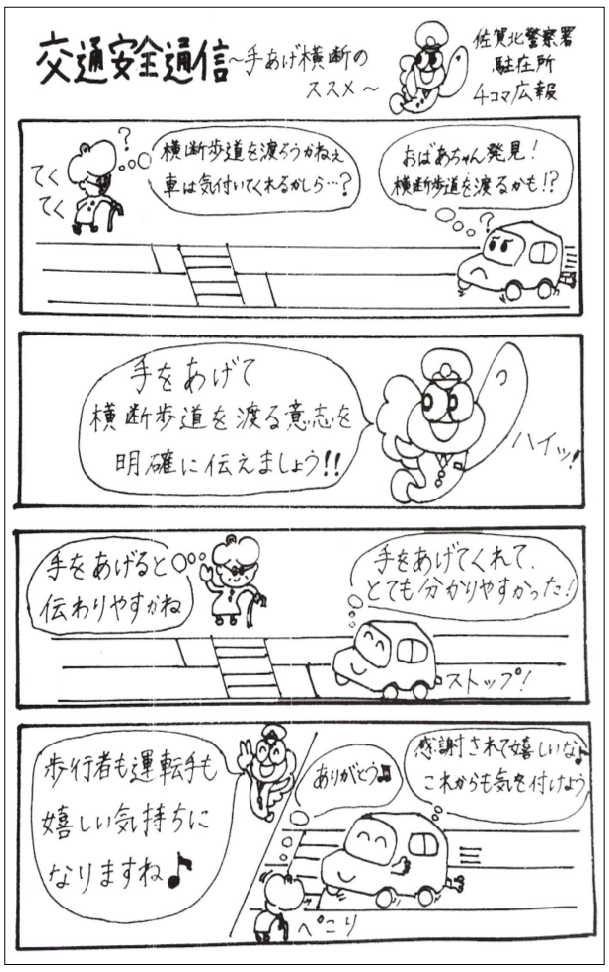
富士音楽サロンのご案内

会場　富士公民館（フォレスタふじ）
開催日　毎月第４木曜日
12月23日／1月27日
時間　13時30分～15時00分

参加者募集中！
コロナ禍の中、変更や中止になることがあります。

交通安全通信～手あげ横断のススメ～

佐賀北警察署駐在所 4コマ広報



富士ふれあい広場（旧富士ふれあいるーむ）開館日：火・木曜日（祝日閉館）
１２・１月の予定

場所：富士支所２階　時間：１０時～１５時３０分

ふれあい広場は親子でのんびり集える場所です。
子どもは地域の宝！どなたでも遊びに来てください♪

★ １２月の予定 ★
９日（木）Book かふぇ ～クリスマスの世界～
１６日（木）親子でリズムダンス タオル・飲み物をご持参ください
２８日（火）デコカレンダー作り １月のカレンダーを作ろう
★ １月の予定 ★
１３日（木）Book かふぇ ～とらの世界～
２５日（火）デコカレンダー作り ２月のカレンダーを作ろう

●問合せ先：
大和ふれあい広場
37-3716
62-0461

※※ 富士町の民話 ※※
どじょうとごぼう

むかしは、どこん部落にでん、庄屋さんて言う人のおんさったて。

その庄屋さん方にゃあ、検見ていうて、毎晩一回、各部落の田ん中ん出来具合ば、見や来んさっ、藩の役人さん達の、泊いよんさったて。

そして、その役人さんの、須田ん庄屋さん方に来て、杉山の庄屋さん方に泊った時ん話ばしんさったて。

そいぎ、役人さんの、杉山の庄屋さん方で、「晩めしのおかずに、どじょうにごぼうば加えて、食べさせてくんさい。」て言いんさったぎ、そこの嫁さんのいっときしてから、「どじょうに、ごぼうば食わすっばてん、くわえきらんけん、かるわせごぼうで、よござっしょうか?」て言うて、すぼで、どじょうの背中にごぼうばくびいつけて、夕食に出しんさったて。

須田 高柳文六（当時88才）
出典 富士町の民話23頁

イベント情報

12・1月の行事予定

◆成人式（佐賀市）1月9日
◆新春みんなで歩こう会（体育協会）1月15日

12月

◆白山神社 秋祭り（関屋）
◆大根祭り 淀姫神社（古湯）
◆一の宮祭（上無津呂）
◆新嘗祭 春日神社（中原）
◆権現さん祭（大串）
◆七郎さん祭（大串）
◆初穂祭り 七郎神社（内野）
◆佐賀市消防団 年末警戒
◆富士音楽サロン 23日

1月

◆佐賀市消防団 出初め式
◆文化財防火デー「吉村家火災想定訓練」
◆もぐら打ち（麻那古・大串）
◆フクイニャー（東・西高野岳）
◆正月祭り「鬼払い・百矢的」諏訪神社（市川）
◆正月祭り「的射り」白石神社
◆富士音楽サロン 27日

※行事につきましては順不同、日程の変更があります。また、新型コロナウイルス感染拡大防止の為中止となる場合があります。ご了承ください。

ーみんなの声

皆さんからのお声をお待ちします。掲載できるものであれば、どんどん載せていきたいと思っておりますので、どうぞよろしくお願い申し上げます。

幸報ふじ事務局

次号『幸報ふじ』は 1月下旬の発行予定です。

『幸報ふじ』は、インターネットでも閲覧・ダウンロードができます。
ウェブサイト http://www.smile-e.org/kouhoufuji.html に掲載しています。